

週報

2024年12月29日 No. 2997

日本キリスト教団 六ツ川教会

牧師
桐藤 薫 (きりふじ かおる)
集会場所 横浜市南区六ツ川 2-125-13
通信先 TEL 045-713-5563
ホームページ <https://mutsukawa-church.com>



【年間主題聖句】
何事も愛をもって行いなさい。
(コリントの信徒への手紙I 16章14節)

【今週の聖句】
ユダヤ人の王としてお生まれになった方は、どこにおられますか。わたしたちは東方でその方の星を見たので、拝みに来たのです。

(マタイによる福音書 2章2節)

降誕節第1主日礼拝

2024年12月29日(日) 午前10時半より

礼拝の進行中、起立や着席がありますが、それが困難な方はどうぞ着席のまま礼拝にご参加ください。

司式・説教 桐藤 薫 牧師
奏 楽 小林 君代 聖書朗読 森嶋 雅人

【神の招き】

前 奏

招 詞

賛 美 「偉大なみ神の」 (367)

回心の祈り 「キリエ・エレイソン」 (31)



赦しの宣言

頌 栄 「み栄えあれや」 (28)

GLORIA PATRI
曲 : Charles Meinecke, 1782-1850

み さ か え あ れ や、 ち ち と 子 と せ い れ い に、 は

じ め も い ま も と わ に か わ ら ず、 み か み に アーメン、アーメン。

(♩=54)

【神の言葉】

祈 り

聖 書 朗 読

【新約聖書】 マタイによる福音書 2章 1-12節

¹ イエスは、ヘロデ王の時代にユダヤのベツレヘムでお生まれになった。そのとき、占星術の学者たちが東の方からエルサレムに来て、² 言った。「ユダヤ人の王としてお生まれになった方は、どこにおられますか。わたしたちは東方でその方の星を見たので、拝みに来たのです。」³これを聞いて、ヘロデ王は不安を抱いた。エルサレムの人々も皆、同様であった。⁴ 王は民の祭司長たちや律法学者たちを皆集めて、メシアはどこに生まれることになっているのかと問いただした。⁵ 彼らは言った。「ユダヤのベツレヘムです。預言者がこう書いています。⁶『ユダの地、ベツレヘムよ、お前はユダの指導者たちの中で、決していちばん小さいものではない。お前から指導者が現れ、わたしの民イスラエルの牧者となるからである。』」⁷そこで、ヘロデは占星術の学者たちをひそかに呼び寄せ、星の現れた時期を確かめた。⁸そして、「行って、その子のことを詳しく調べ、見つかったら知らせてくれ。わたしも行って拝もう」と言ってベツレヘムへ送り出した。⁹彼らが王の言葉を聞いて出かけると、東方で見た星が先立って進み、ついに幼子のいる場所の上に止まった。¹⁰学者たちはその星を見て喜びにあふれた。¹¹家に入ってみると、幼子は母マリアと共におられた。彼らはひれ伏して幼子を拝み、宝の箱を開けて、黄金、乳香、没薬を贈り物として献げた。¹²ところが、「ヘロデのところへ帰るな」と夢でお告げがあったので、別の道を通って自分たちの国へ帰って行った。

応 答 唱 「グローリア、グローリア」 (38) ≪着席のまま2回歌う≫

Gloria, Gloria
 詞：テセ共同体
 GLORIA III
 曲：Jacques Berthier, 1923-1994

1 2
 グローリア、 グローリア、 イン エクセルシス デ オ。
 Glo - ri - a, Glo - ri - a, in ex - cel - sis De - o!

3 4
 グローリア、 グローリア、 ハレルヤ、 ハレルヤ。
 Glo - ri - a, Glo - ri - a, al - le - lu - ia, al - le - lu - ia!

ルカ2:14 (♩=80)

説 教 「星を見た人々」

賛 美 「朝日は昇りて」 (268)

【感謝の応答】

信 仰 告 白 (使徒信条)

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、処女マリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座したまえり、かしこより来たりて、生ける者と死ねる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪の赦し、身体のよみがえり、永遠の生命を信ず。アーメン。

とりなしの祈り

キリエ、 キリエ。 エレ イ ソン。

奉 献
主 の 祈 り

天にまします我らの父よ、ねがわくはみ名をあげさせたまえ。み国を来ら
せたまえ。みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の
糧を、今日も与えたまえ。我らに罪をおかす者を 我らがゆるすごとく、我
らの罪をもゆるしたまえ。我らをこころみにあわせず、悪より救い出したま
え。国とちからと栄えとは 限りなくなんじのものなればなり。アーメン。

【派 遣】

報 告
賛 美
祝 福
後 奏

「心に愛を」 (88)